

## 地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	滋賀県長浜市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	長浜市無形民俗文化財保存活用プラン	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 30 年度 ～ 平成 34 年度		
5 実施計画の概要			
<p>「長浜市地域伝統芸能大会」を開催し、市内の無形民俗文化財の公開の場を提供する。また、構成する広報・PR・企画団体においては、文化財の市内外への周知を図ると共に、各保存会の無形民俗文化財・伝統芸能を積極的に活用するため、用具等の整備を実施する。総じて、無形民俗文化財を通して、まちづくりを実践するための素地を作る。</p>			
6 実施体制			
<p>本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史遺産課：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等</li> <li>・観光振興課：観光業務に関する連携等</li> </ul> <p>また、補助事業は次の団体が実施する。長浜市無形民俗文化財保存活用協議会（会長 橋本圭祐）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成団体（（公財）長浜曳山文化協会、無形民俗文化財保存活用協議会所属の11保存会等、長浜市文化芸術協会、（公社）長浜観光協会）</li> </ul>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 355 千円	平成31年度申請額： 186 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民の地域の無形民俗文化財に対する関心や意識が向上し、今後市民の力による地域の無形民俗文化財の保存と次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。また、行政と民間団体、文化財保護団体による連携・協力体制が構築されるとともに、観光客の増加に寄与することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	「長浜市地域伝統芸能大会」を開催し、市内の無形民俗文化財の公開の場を提供する。また、構成する広報・PR・企画団体においては、文化財の市内外への周知を図ると共に、各保存会の無形民俗文化財・伝統芸能を積極的に活用する。		
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
<p>「歴史文化基本構想」の策定により地域一体となって保存・活用を図る機運を助成し、平成29年度から文化遺産の総合的文化財調査を行い、平成31年度に歴史文化基本構想を策定する。</p>			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課			

## 7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分1:	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分1:	地域の祭礼行事等への入込客数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標1:	地域伝統芸能大会の観光入込客数			関連事業:	①	
目標値1:	【現状値】 平成 29 年度 400 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 600 人					
設定根拠1:	毎年行われる地域伝統芸能大会の入込客数					
進捗状況1:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
600 人	人	人	人	人	人	
100%						
目標区分2:	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化					
評価指標区分2:	地域に誇りを感じる住民の割合 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標2:	住民意識調査の「地域の伝統・歴史・文化の継承」に対する満足度			関連事業:	①	
目標値2:	【現状値】 平成 29 年度 3.77/5.00 点 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 3.93/5.00 点					
設定根拠2:	平成29年度の地域別最高得点(旧長浜地域)が全市域で獲得できることを想定した。					
進捗状況2:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
3.62/5.00 点	点	点	点	点	点	
0%						
目標区分3:	伝統文化の継承体制の維持・確立					
評価指標区分3:	祭礼行事等の保存会会員数、保存団体数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標3:	長浜市無形民俗文化財保存活用協議会の無形民俗文化財保存会の会員数			関連事業:	①	
目標値3:	【現状値】 平成 29 年度 11 団体 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 16 団体					
設定根拠3:	無形民俗文化財保存会の状況から、現状から増加を設定					
進捗状況3:	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
11 団体	団体	団体	団体	団体	団体	
0%						

## 8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	長浜市伝統芸能保存・活用事業			実施団体：	長浜市無形民俗文化財保存活用協議会	
事業区分：	用具等整備			事業期間：	平成 30 年度 ~ 平成 34 年度	
事業概要：	「長浜市地域伝統芸能大会」を開催し、市内の無形民俗文化財の公開の場を提供する。また、構成する広報・PR・企画団体においては、文化財の市内外への周知を図ると共に、各保存会の無形民俗文化財・伝統芸能を積極的に活用するため、用具等の整備を実施する。					
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数			(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	地域伝統芸能大会の入込客数					
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 400 人 ⇒ 【目標値】 平成 34 年度 600 人					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
600 人	人	人	人	人	人	
100%						